

ゆりかご だより



2019年8月発行 No.30



梅雨明けと同時に猛烈な暑さがやってきました。7月の病児保育室ゆりかごは、感冒・アデノウイルス感染症・感染性胃腸炎・ノロウイルス感染症のお子さんのご利用がありました。8月はお出かけも多く、生活リズムが崩れがちになります。お子さんの体調に合わせて無理のない計画を…。また暑さで疲れやすい時期ですので、十分な休息をとり、疲れをためないようにしましょう。



夏季休業期間のご案内 8月13日(火)～8月15日(木) ご不便をおかけしますがよろしくお願いいたします。



どんな時に病児保育室？

こどもが急な熱。
嘔吐・下痢症状が始まった。



骨折等で園の活動に
参加しにくい。



症状は落ち着いてきたけれど、
まだ園に行かせるのは心配。

でも…

預かってもらえる人が
いない。仕事に行かなく
てはいけない…。



私も病気になって、十分な
世話ができない…。



インフルエンザやアデノウイルス感染症
で、熱は下がったけれども出席停止期間は
園・学校にいけない。

こんな時に病児保育室を



ご利用には事前登録が必要です。詳しくはお問合せください。



全国病児保育研究大会

inいわてに行ってきました

全国から病児保育に関わる小児科のドクターや看護師・保育士が集まりました。今回は東北での開催で、東日本大震災で実際に多くのお子さんを連れて逃げられた先生のお話も聞くことができ、貴重な経験になりました。



看護師より

～今年も熱中症の季節がやってきました！～

熱中症とは高温多湿の状況で体温調節機能が乱れ、体内の水分量、塩分量のバランスが崩れることによってさまざまな体の不調があらわれることです。症状の度合いに合わせて早めに対処しましょう。



軽症：めまい、立ちくらみ、生あくび、多量の発汗、筋肉痛、こむら返り

⇒涼しい場所に移動し濡れたタオルや冷風を当てて体を冷やしましょう。塩分を含んだ水分を摂りましょう。

中等症：頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、見当識障害（今日が何日か、名前や生年月日が言えなくなるなど）

⇒体を冷やし水分を摂りながら医療機関を受診しましょう。

重症：意識障害（呼びかけに答えられない）、けいれん

⇒急を要するため、救急車を呼びましょう。



堺市訪問型病児保育センター

サポート会員が利用会員の自宅等を訪問し、病気などのお子さんを保育します。

病児保育施設への送迎も行います。

詳しくはホームページをご覧ください



<http://yurikagonetwork.com/houmon>



病児保育室ゆりかご

事前登録は随時受け付けています。

電話受付時間 平日 8:00～18:00

〒599-8247 堺市中区東山 1042

電話/FAX 072-234-6880

<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>



次回

休日登録説明会

9月8日(日)

10:30～11:30

(要予約)